

社協だより多可



みんなが安心して暮らせるまちに！

第13回 社協まつり開催!!

と き

7月22日(日) (雨天決行)

午前10時～午後2時30分

開場 午前9時30分

と ころ

ベルディーホール



ステージプログラム

午前の部

午前の部の入場にはチケットが必要です。
詳しくは折り込みチラシをご覧ください。

- オープニング (多可高校)
- 講演会 (西川ヘレンさん)

テーマ

「大家族、支え愛、見守り愛、励まし愛」

午後の部

- 手話歌 (多可手話サークル)
- 合唱 (北はりま特別支援学校有志)
- もち&お菓子投げ



西川ヘレンさん

出店・体験コーナー

- 福祉体験 (車いす・アイマスク等)、点訳体験、手話体験
- おでん、フランクフルト、夢蔵やみつばグループのお弁当等の販売
- 子どもも楽しめる児童館ひろばやゲームコーナー



フリーマーケット
もあります！

車いすの方、送迎します。7月10日(火)までにご予約ください。
ただし、介護者同伴の方に限らせていただきます。

7月号(No.138)
2018年7月1日発行



「多可町
社会福祉協議会」
(@taka.syakyo.jp)



「多可町
社会福祉協議会
@公式」
(@takacho_syakyo)



たかテレビで放送中！
「あっ！たかインフォ」
ぜひご覧ください☆

発 行

社会福祉法人

多可町社会福祉協議会

多可郡多可町中区稲屋434番地11

TEL (32) 3425

FAX (32) 4162

事業報告

決算報告

トライやる・ウィーク報告

特集「みんなきてくなつどの場」

地域福祉活動助成事業報告

県民ボランティア活動助成案内

みんなの広場・調停等手続き相談会

介護相談・無料法律相談

福祉パズル・福祉カレンダー

警察・ボランティア紹介・学級向け福祉学習報告

10

9

8

7

6

5

3

2

平成 29 年度 多可町社会福祉協議会 事業報告

平成29年度は、「第3次地域福祉推進計画」（平成28年度～平成32年度）に基づく取り組みの2年目でした。基本目標である『みんなが安心して暮らせるまちづくり』を推進し、4つの活動目標①「きづく」共に学びあい、思いやりの気持ちを育む地域づくり、②「つながる」みんなが参加し、つながりあう地域づくり、③「ささえあう」ご近所づきあいから始まる地域づくり、④「ささええる」地域で生活するための様々なサービスなどの活動、社会福祉協議会の組織強化に即し、活動・事業を展開しました。

* 各事業の取り組み *

活動目標〔1〕きづく(重点活動)

活動目標〔2〕つながる(重点活動)

活動目標〔3〕ささえあう

- ◆福祉学習の推進『きづく・ささえあう』
集落への福祉学習・福祉懇談会 12集落、14回
学校・認定こども園・キッズランド等の福祉プログラム助成 17カ所
学校等団体への福祉学習 6カ所、39回
社協ガイド作成（全戸配布）
- ◆生きがい活動支援通所事業（生きがい対応型）の実施『きづく・つながる』（町受託事業）
実施回数 132回（春賀荘行き・地域介護予防講座）
延べ参加者数 2,843名
- ◆社協だより多可、たかテレビ等による情報発信『きづく』
ホームページ・Facebook（フェイスブック）・Twitter（ツイッター）の利用。（随時更新）
- ◆介護者だよりの発行『きづく』
12回発行
- ◆社協まつりの開催（第12回）『きづく・つながる』
講演会（正木 明 氏）、福祉体験・介護技術教室・ボランティア活動相談、介護相談、模擬店、フリーマーケットなど。
- ◆家族介護教室事業の実施『きづく』（町受託事業）
第12回社協まつりにおいて、介護事業課によるブース「介護のタイムトライアル&社協ウルトラクイズ」の実施。
講演会 参加者数:64名
講師：清水メディカルクリニック副院長 清水政克 氏
- ◆生活支援体制整備事業『きづく』（町受託事業）
講演会：区ごと開催。参加者数：80名
講師：ご近所福祉クリエイション 酒井 保 氏
- ◆各種ボランティア養成講座、研修会の開催『きづく』
開催回数：8回
延べ参加者数：226名
- ◆ボランティアに関する相談・コーディネート・支援『きづく・ささえあう』
派遣回数：833回 延べ派遣人数:3,203人
- ◆ふれあいいきいきサロン活動の支援『きづく・つながる』
サロンスタッフ研修会：1回 →参加者数：37名
スタッフサロン：6回 →参加者数：63名
サロン数：46カ所 →実施回数：305回
活動助成件数：46件
地域応援事業利用集落数：15件
新規サロン立ち上げ：2件
- ◆一人暮らし高齢者のつどい（虹のつどい）『つながる』
区ごと 1回開催。
参加者数：98名
- ◆障がい者の事業所とボランティアの交流『きづく・つながる』
実施回数：44回
参加者数：148回
- ◆ハートフルツアーの開催『きづく・つながる』
参加者数：28名
- ◆クリスマス親子コンサートの開催『つながる』
参加者数：123名
- ◆視覚障害者への支援『きづく・つながる』
視覚障害者：朗読CD・テープの貸出（多可町図書館へも設置）
利用者数 11名 発送件数：132件
- ◆障がい者スポーツ大会の開催（第10回）『きづく・つながる』（町受託事業）
延べ参加者数：125名
- ◆福祉団体の事務および活動支援『つながる』
各種6団体の運営・活動支援
- ◆地域見守り訪問事業の推進『きづく・ささえあう』
訪問者数：239名
- ◆地域福祉活動助成事業の推進『ささえあう』
交付団体数：6団体
助成額：190,000円

活動目標〔4〕ささええる

- ◆福祉機器貸出事業の実施
利用件数：介護用ベッド1件・車いす56件・スロープ2件
- ◆福祉車貸出事業の実施
利用件数：139件
- ◆ふれあい型給食サービス事業の実施
実施回数：49回 延べ配食数：4,207食
- ◆買い物ツアー事業の実施
区毎 延べ参加者数：255名
合同 参加者数：14名
- ◆無料法律相談の実施
実施回数：12回 利用者数：33名
- ◆外出支援サービス事業の実施
利用件数：1,306件
- ◆資金貸付事業の実施
相談件数：27件
生活福祉資金申請件数：0件 法外支援資金貸付件数：2件
- ◆日常生活自立支援事業の推進
相談件数：111件 契約者数：5件 派遣回数：42回
- ◆ふとん丸洗いサービス事業の実施
利用者数：66名
- ◆歳末慰問事業
慰問件数：個人334名 施設4件
- ◆介護事業
居宅介護支援事業 ケアプラン件数：1,877件
介護予防プラン件数：265件
認定調査件数：149件
実態把握件数：58件
認知症相談センター相談件数：17件
認知症初期集中支援チーム参加回数：11回
稼働日数：313日
延べ利用者数：7,713人
1日あたり利用者数：24.6人
転倒予防教室回数：36回
- 通所介護事業
生きがい活動支援
通所事業（介護予防型）延べ利用者数：129人
訪問介護事業 訪問介護日数：10,902回
訪問入浴回数：111回
障害サービス
居宅：2,269回 移動：85回 同行：156回
軽度生活支援回数：111回
養育支援回数：104回
計画相談件数：20件
- 認知症対応型共同生活介護
入居者数/日6.9人
グループホーム運営推進会議：6回

組織強化

- ◆地域福祉推進委員会の機能強化
正副委員長会議：1回
合同地域福祉推進委員会：1回
支部延べ開催回数：22回
- ◆第3次地域福祉推進計画の推進・評価
- ◆職員会議の開催
- ◆職場内外研修会の実施と参加
- ◆関係機関との連携強化、情報共有
- ◆社協会員への協力依頼
- ◆財源確保と情報公開
社協会費：6,067,500円
赤い羽根共同募金 募金額：4,260,302円 配分額：3,699,000円
歳末たすけあい募金：2,898,573円
善意銀行 金銭預託：111件 1,987,050円
物品預託：2件 車いす、鉛筆他
- ◆社会福祉充実計画
有期雇用職員処遇改善事業
- ◆理事会・評議員会の開催と研修会の実施
三役会 4回 理事会 4回 評議員会 3回 役員研修会 1回
- ◆福祉センター等の管理運営：3施設

平成 29 年度 多可町社会福祉協議会 決算報告

法人単位資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日 (単位: 円)

勘定科目		決算
事業活動による収支	収入	
	会費収入	6,067,500
	寄附金収入	1,987,050
	経常経費補助金収入	74,398,926
	受託金収入	25,620,473
	貸付事業収入	104,000
	事業収入	6,583,827
	介護保険事業収入	190,933,399
	障害福祉サービス等事業収入	9,292,590
	受取利息配当金収入	256,728
	その他の収入	862,499
	事業活動収入計(1)	316,106,992
	支出	
	人件費支出	227,261,609
	事業費支出	48,870,063
	事務費支出	12,600,266
	利用者負担軽減額	72,790
	貸付事業支出	105,000
	分担金支出	107,000
	助成金支出	2,150,000
	その他の支出	60,000
	事業活動支出計(2)	291,226,728
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	24,880,264
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	固定資産取得支出	7,671,044
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	200,000
	支出	
	固定資産取得支出	7,671,044
	施設整備等支出計(5)	7,671,044
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-7,671,044
	その他の活動による収入	200,000
	その他の活動収入計(7)	200,000
	積立資産支出	228,854
	その他の活動による支出	7,833,190
	その他の活動支出計(8)	8,062,044
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-7,862,044
	予備費支出(10)	—
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	9,347,176
	前期末支払資金残高(12)	127,391,317
	当期末支払資金残高(11)+(12)	136,738,493

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算
サービス活動増減の部	収益	
	会費収益	6,067,500
	寄付金収益	1,987,050
	経常経費補助金収益	74,398,926
	受託金収益	25,620,473
	事業収益	6,583,827
	介護保険事業収益	190,933,399
	障害福祉サービス等事業収益	9,292,590
	サービス活動収益計(1)	314,883,765
	費用	
	人件費	227,261,609
	事業費	48,870,063
	事務費	12,600,266
	その他の費用	60,000
	利用者負担軽減額	72,790
	分担金費用	107,000
	助成金費用	2,150,000
	減価償却費	5,416,949
	その他の費用	68,070
	退職共済引当金繰入	9,310,280
	サービス活動費用計(2)	305,917,027
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,966,738
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	256,728
	その他のサービス活動外収益	862,499
	サービス活動外収益計(4)	1,119,227
サービス活動外費用の部	費用	
	サービス活動外費用計(5)	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,119,227
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	10,085,965
特別増減の部	収益	
	特別収益計(8)	0
	費用	
	固定資産売却損・処分損	4
	特別費用計(9)	4
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-4
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,085,961
	前期繰越活動増減差額(12)	133,679,133
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	143,765,094
	基本金取崩額(14)	0
	基金取崩額(15)	0
	その他の積立金取崩額(16)	0
	その他の積立金積立額(17)	228,854
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	143,536,240

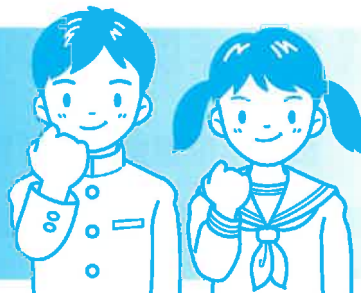
法人単位貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
	当年度決算		当年度決算
流動資産	159,151,153	流動負債	22,412,660
現金預金	118,857,157	未払費用	19,498,169
未収金	39,471,706	預り金	25,523
立替金	0	職員預り金	2,888,968
前払金	822,290	固定負債	86,906,060
固定資産	293,502,618	退職給付引当金	85,506,060
基本財産	3,000,000	敷金・保証金等預り金	1,400,000
基本財産特定預金	3,000,000	負債の部合計	109,318,720
その他の固定資産	290,502,618		
建物	10,464,777	純資産の部	
車輛運搬具	2,682,515	基本金	3,000,000
器具及び備品	1,747,075	基本金	3,000,000
ソフトウェア	4,759,560	その他の積立金	196,798,811
法外援護資金貸付金	200,000	財政調整基金積立金	12,910,904
退職手当積立基金預け金	73,849,880	介護事業基金積立金	179,717,436
財政調整基金積立資産	12,910,904	ボランティア活動積立金	4,170,471
介護事業基金積立資産	179,717,436	次期繰越活動増減差額	143,536,240
ボランティア活動積立資産	4,170,471	次期繰越活動増減差額	143,536,240
		(うち当期活動増減差額)	10,085,961
		純資産の部合計	343,335,051
資産の部合計	452,653,771	負債及び純資産の部合計	452,653,771

中学生が社協で トライやる!!



6月4日（月）から8日（金）まで、中町中学校と加美中学校の中学生合わせて5名が多可町社会福祉協議会でトライやる・ウィークにチャレンジしました☆5名の感想を紹介します！

このトライやるで、僕は、たくさんの高齢者の方と出会いました。学校や普段の生活ではできないことができたので、良いトライやるになったと思います。

1日目は、緊張している中、八千代区の中三原へ行き、ふきあいいきいきサロンに参加しました。人前だったので少し緊張しましたが、高齢者の方がとても優しくだったので良い一日となりました。2日目の朗読ボランティア活動では、少し緊張はやわらいできていましたが、人に聞かれると思ったら、すごく緊張しました。自分では納得の行く朗読ができ



なかったので残念でした。3日目の地域介護予防講座では、高齢の方々と一緒に体操をしました。初めはあまり周りの方々とコミュニケーションは取れなかったですが、最後の方は「ありがとう」と言われたので嬉しかったです。4日目のグループホームやすらぎの郷では、高齢者の方とカレーを作ったり、花を植えたりしました。認知症のある方もいましたが、楽しく会話をしながらカレーを作りました。この日が一番、トライやるの中で心に残りました。5日目の花植え作業は、あまりしたことがなかったので、少し教えてもらいながらしました。老人会のみなさんは、僕の知らない所で役に立っているんだなと思いました。

このトライやるでしたことを将来に活かしたいです。

中町中学校 宮崎 莉緒（みやざき りおん）

僕は、今回のトライやるで、たくさん的高齢者の方と関わったり、ボランティア活動をしたりと普段ならできない貴重な体験をさせていただきました。特に、中三原サロンやグループホームやすらぎの郷では、いろんな方と話をしました。その場所へ行く前は、とても緊張していましたが、実際どの方も優しく気さくにしゃべりかけてくれて、とても楽しく過ごせました。僕はあまり高齢者の方と関わることはなかったので、どうやってコミュニケーションを取ったらいいのかを学ぶ機会になりました。



朗読ボランティアでは、練習の時とは全く違う、ものすごい緊張を感じました。ただ、実際に読んでみると、思っていたよりもしっかり読めていたので良かったです。花植えボランティアでは、老人会の人たちに教えてもらいながら花植えをしました。とても良かったです。

今回のトライやるで学んだことを大切にして、これから生活していきたいと思います。

中町中学校 宇治野 琉空（うじの りく）

初日はとても緊張していましたが、最後の方はそれもほどけてきてとても楽しかったです。みなさん楽しそうにレクリエーションをやっていて、「最終日、僕たちはこんなことをするんだな」と思いました。waccaにもおじゃまさせていただいて、利用者の方もアイスをおいしそうに食べていました。ちなみに、僕もおいしくいただきました。いも植えも一緒にして利用者の方々もとても楽しそうでした。高い声が聞きづらい方には、低い声で言うことが大切ということを知りました。



最後のレクリエーションでは、僕たち2人が考えに考えたレクリエーションをしました。明るくみなさんにやっていただきました。サイコロを使ったゲーム、ボールを使ったゲーム、さらにみなさんが楽しんでもらえるように円になったり。この5日間は一生に1回なので、とても大切にしたいなと思いました。

加美中学校 関念 慎平（かんねん しんぺい）



5日間疲れましたが、たくさん笑えてたくさん話せたので良かったです。利用者の方の見守りで一番大事なことは、まず一つ目は低い声で話すということです。二つ目は大きな声で話すということです。小さい声だと聞こえないからです。三つ目は目線を低くすることです。僕が一番苦労したことは入浴です。利用者の方に入ろうと言っても、なかなか入ってくれませんでした。職員の方が言ってくださったので入ることができました。やっぱりすごいなと思います。

自分たちで作ったレクリエーションでは、利用者が何ができるのかを考えて、簡単なゲームにしました。やってみると、みなさんが笑ってくださったのでとても嬉しかったです。短い5日間でしたが、3年間のいい思い出になりました。また、おじいさん、おばあさんなどを見かけたら、5日間学んだことを活かしたいです。

加美中学校 吉田 琉希（よしだ るき）

私は、トライやる・ウィークがあっという間でした。楽しいことや新しい発見など、いろいろ感じる事ができて良かったです。春蘭荘では、受付、そうじなどをしました。春蘭荘の方が優しく教えてくださったり、折り紙を教えてくださったりして、とても嬉しかったです。地域介護予防講座のいきいき百歳体操は、高齢者の方が笑顔で体操されていたので、いい運動だなと思いました。寺内の老人会の方との交流では、いろいろなお話ができて楽しかったです。また、ゲームやカラオケなども一緒にすることができてとても楽しかったです。高齢者の方を見ていると、とてもほっこりとして笑顔でいることが多かったです。

学校ではなく仕事という社会の中で、新しいいろいろなことを体験することができて嬉しかったです。トライやるで学んだことを将来役立てたいです。



加美中学校 山口 優香（やまぐち ゆうか）

トライやる・ウィークの5日間は、わずか5日間かもしれませんが、しかし、その5日間の中でも、中学生にとって日常では経験できない多くの出来事があったと思います。多くの方との出会いを通して、多くの方とつながりながらこの多可町で生活していることを感じ、これからいろいろな人と出会ってほしいと願っています。

多可町の中に、福祉に関心を持つ人を増やしていくことが社協の役割です。また来年も、トライ・やるウィークとして1人でも多くの中学生が来てくれることを楽しみにしています。

みんなきてーなつどいの場

「認知症があっても安心して暮らせるまち」へ向かうためには、集まっておしゃべりしたりのんびりできたり……。住民の誰もが行くことができ、みんなが顔見知りになれる「つながる場所 つどいの場」が必要と中支部地域福祉推進委員会が提案しました。

つながりづくりができて、誰でも寄り集うことのできる場所、多可町にもたくさんあります。そんなつどいの場を地域福祉推進委員が取材をしてきましたので紹介しますね。

～はーとふる喫茶（八千代区下村）～

きっかけは町職員から

町の職員からの提案で、診療所の空き場所を活用して喫茶を始めてはどうかと声がかかったことがきっかけです。あすなろの郷と開拓松葉園で始めました。



「喫茶の様子」

続けることで変わっていく利用者と住民



「スタッフのみなさん」

大変なことはいっぱいあります。下準備やお客様の対応。例えば、こぼしてお客さんの服を汚したり、食べている最中に食器を引きに行ったり……。でもお客さんである住民の皆さんの理解が深まっていることが感じられますね。スーパーで利用者とお客さんが出会うことがあると、よく立ち話をしていることを見かけることもあります。

取材した推進委員の一口メモ

お客さんの中に地元の女性の方が「よく来ています。若い人とは話が合わないが、ここでは楽しく話ができます。」とおっしゃっていました。皆さんゆっくり過ごしておしゃべりを楽しんでおられる様子がよくわかりました。

また、300円のモーニングもとてもしっかりした内容でとてもおいしかったですね。店員の障がい者も笑顔が多くとても良いつどいの場と感じました。こんなつどいの場がもっともっと増えていけばいいですね。

開催日時 毎月第1、3、5木曜日
午前10時～12時
(祝休日、お盆はお休み)

開催場所 モルゲンハイト八千代
(八千代区下村)

提供内容 モーニングを提供。
(協賛金として300円)
飲み物はコーヒー等



モーニングセット



ボランティアセンターだより

平成30年度

地域福祉活動助成事業 助成先決定

この事業は赤い羽根共同募金配分金を使い、多可町の福祉のために活動するグループへ助成をおこない、多可町が今よりもっと住みやすい町になるように支援しています。

平成30年度は以下の団体に助成が決定しました。

【団体名とその活動内容】

1 西脇点訳友の会

毎月点訳物を作成・配布し、視覚障害者へ情報提供を行う。
定例会を開催し、勉強会等を行う。点字読者との交流会の開催。
福祉学習の講師。

2 グループちょいボラ

八千代区内の80歳以上一人暮らし高齢者に対する困り事応援活動。
主に、草引き、ゴミ出し、電球交換、ストーブ給油、雪かき等。

3 多可手話サークル

聴覚障害者との交流、連帯を深め、それを通じて社会のより多くの人々への理解を深めていくため、お互いを励まし努力していくことを目的に活動。

4 多可町介護者の会

介護に関する勉強会の開催と介護者同士の情報交換とリフレッシュを行う。
健康体操等の交流会・介護技術講習の勉強会他。

5 八千代交流広場推進協議会

多世代による住民自ら心ふれあう広場づくりを推進する。
今年度より子ども食堂を開設し、食育と居場所づくりを目的に活動。

県民ボランティア活動助成のお知らせ

この助成金は、県民のみなさんの地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の裾野を拡大するとともに、県民自らが行うボランティア活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的としています。

今年度の助成金の交付を受けようとするグループ・団体は、多可町社会福祉協議会でのエントリー（事前受付）が必要です。

受付期間 7月2日（月）～8月31日（金）

助成金 1グループ・団体あたり3万円が上限の全団体一律同額

※申請条件（団体の構成人数が5人以上であること、年間12日以上活動日数があること、助成対象経費が6万円（税込金額）以上あることなど）があります。

お気軽にお問い合わせください。なお、エントリー用紙は社協各支部にあります。

みんなの広場

感想

女性 40代

社協まつりに西川ヘレンさんが来られるんですね。元気が出そうですね。

感想

女性 70代

第13回社協まつり。7月22日は私の誕生日です。西川ヘレンさんの講演、ぜひ聞きたいと思います。

回答

担当

講演会のチケットは、現在社協各支部で配布中です。お誘い合わせの上、ぜひ社協まつりにお越しください。

感想

女性 60代

最近のニュースで子どもたちの下校時の事件を見るたび、見守りをボランティアでされている人のありがたさを感じます。62才、まだまだ社会に役立つことがありそうですね。そろそろ、私も誰かのためにできることからやっていこうと思います。

回答

担当

できることが集まって大きな力になる…。ボランティアの方の力ですごいですよね。その力をぜひお貸しください。

調停等手続き相談会(無料)

家事調停で、あなたのトラブルを話し合っ解決しませんか。調停のメリットや調停の流れ及び調停調書の効力等を元裁判所書記官が説明します。

と き 8月7日(火) 午前10時～12時まで

ところ 多可町社会福祉協議会本部(中区靴屋)

今回の担当 元裁判所首席書記官

藤原 節夫 さん

申込み 7月24日(火)まで(要予約)

こんなこと悩んでいませんか？

夫婦関係のこと

離婚、親権、養育費(増減額)、面会交流、財産分与、慰謝料、年金分割、婚姻費用分担

相続関係のこと

相続放棄、限定承認、遺産分割、遺留分減殺請求、成年後見制度のこと、その他、なんでもご相談ください。秘密厳守でお聞きします。(追記)

※相談時間は1人30分とさせていただきます。

※相談時間が限られておりますので相談したい内容をまとめておいてください。

◆当日の相談者は4名としています。(申込み先着順)

土曜日も開設しています！

介護相談日☆

介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護に関する相談を受けながら、介護サービス利用のお手伝いをさせていただきます。土曜日でもケアマネジャー1名を配置しておりますのでどうぞお気軽にお越しください。

※訪問などにより不在のこともあります。お越しいただく前にご連絡ください。

7月の
介護相談日

7月
7日(土)、14日(土)
21日(土)、28日(土)



介護相談センター(かみ総合福祉センター内)
加美区市原41 TEL 30-8151 FAX 36-1099

無料法律相談

日ごろ、疑問に思われていることや悩みなど、お気軽にご相談ください。

と き

7月24日(火)

午後1時～3時まで

ところ

多可町社会福祉協議会本部
(中区靴屋)

今回の担当

城陽法律事務所

大岩 和紀 弁護士

申込み

7月17日(火)まで(要予約)

※相談時間は1人30分とさせていただきます。

※相談時間が限られておりますので相談したい内容をまとめておいてください。

◆当日の相談者は4名としています。
(申込み先着順)

福祉パズル

①	②	③	④

タテのカギ

- ①車の天井に取り付けられた窓のことを、なんという？
- ②22日(日)はベルディーホールで〇〇〇〇〇まつりがあります。
- ③別名を「でんでん虫」と言います。
- ④7日(土)と21日(土)の点訳ボランティア養成講座は旧西脇市〇〇〇〇〇で開催されます。

7月福祉カレンダー

1日(日)		買い物ツアー（八千代区）	開拓松葉園とボランティアの交流（個人V）	
2日(月)	給食サービス見守りシート回収（個人V）	地域見守り訪問（八千代区）	ワークステップはーもにいとボランティアの交流（個人V）	
	朗読（きんもくせい）	地域介護予防講座（箸荷・門村）	介護相談（社協加美支部）	
3日(火)	地域介護予防講座（山口・西山）	朗読（せせらぎ）	点訳ボランティア養成講座③（旧西脇市図書館）	
	福祉学習 アイマスク体験（八千代小）	12日(木) 給食サービス（すえひろ会）	22日(日) 社協まつり（ベルディーホール）	
4日(水)	朗読（草笛の会）	13日(金)	給食サービス見守りシート回収（個人V）	
	地域介護予防講座（市原・丹治）	介護相談（社協加美支部）	地域介護予防講座（豊部・観音寺）	
5日(木)	給食サービス（ほたるの会）	14日(土) デイサービス夏まつり（社協加美支部）	買い物ツアー（加美区）	
	福祉学習手話体験（中町南小）	15日(日) 障がい者とボランティアのつどい（八千代プラザ）	無料法律相談（社協本部）	
6日(金)	老連加美支部役員研修旅行（広島県・～7/6）	16日(月)	買い物ツアー（加美区）	
	福祉学習車いす体験（松井小）	給食サービス見守りシート回収（個人V）	25日(水) 地域介護予防講座（熊野部）	
7日(土)	朗読（草笛の会）	あすなろの郷とボランティアの交流（笹の会＋個人V）	老連中支部ビーンボウリング大会（アスパル）	
	介護相談（社協加美支部）	買い物ツアー（中区）	給食サービス（やまびこ）	
8日(日)	点訳ボランティア養成講座②（旧西脇市図書館）	地域見守り訪問（中区・加美区）	老連中支部女性部研修会（社協本部）	
		買い物ツアー（中区）	老連加美支部物づくり体験教室（春蘭荘）	
9日(月)	給食サービス見守りシート回収（個人V）	地域見守り訪問（中区・加美区）	27日(金)	
	地域介護予防講座（大袋）	地域介護予防講座（杉原・奥豊部）	28日(土) 介護相談（社協加美支部）	
10日(火)		介護者の会料理教室（八千代プラザ）	29日(日)	給食サービス見守りシート回収（個人V）
		給食サービス（恋ダンス28）	30日(月)	地域介護予防講座（春日・奥荒田）
		みどりの家とボランティアの交流（スイートピー）	31日(火)	

善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、
ありがとうございました。

平成30年5月16日～6月15日預かり分

団体・個人名	内 訳	金額(円)
匿名	一般預託	1,600
匿名	一般預託	900
藤本 清一郎	中区 供養預託	50,000
匿名	一般預託	1,600
吉田 直一	加美区 一般預託	100,000
宮崎 勉	八千代区 供養預託	30,000
藤田 義則	八千代区 供養預託	30,000
開拓松葉園のみんな	一般預託	3,700
人類愛善会	一般預託	2,000
匿名	供養預託	50,000
生命の貯蓄体操普及会	一般預託	1,000

受付順敬称略

あなたの「善意」を お寄せください！

善意銀行では、みなさんの善意の金銭や物品を預託いただき、効果的に地域に払い出すことによって地域福祉の推進に寄与しています。善意銀行への預託をお願いします。

- 故人の供養のために・・・
- チャリティーバザーやイベントの収益金の一部を・・・
- お誕生日や結婚記念日を記念して など

ボランティアグループ紹介 ～わろてんか～

当紙面でも募集を行い、1月に初めて開催した調理好き集まれ！の会。その参加者が中心となってできた給食サービス調理グループ「わろてんか」が、5月31日（木）に初めて活動を行いました。

お互いに顔と名前が一致しないグループのため、まずは自己紹介から☆およそ90食という数多くのお弁当を作るのは初めての人が多かったですが、開始から1時間ほどで余裕の休憩タイム♪活動中もお互いに助け合ったり、作り方を教え合ったりと、終始にぎやかに楽しくボランティアをされている様子が印象的でした。

次回の活動は10月です。次回も、グループ名のように笑顔の絶えない、楽しいボランティア活動を期待しています！

この翌週には、給食サービスを利用されている方からメッセージをいただきました。

「わろてんか」さん。赤魚の煮付け美味しかったです。煮物もたくさん入っていてこれも美味しかったです。いつも木曜日が楽しみです。ありがとうございます。



ボランティアのおはなしと実践で福祉について学ぶ☆

一年間を通して行っている福祉学習が、今年も町内の各小学校で一斉にスタートしました！

杉原谷小学校の一回目の学習は、『ボランティア』について学びました。授業の中では、古切手再生の活動をされているボランティアが自宅で活動されている様子を再現され、その後、子どもたちも体験をしました。子どもたちは、「これなら自分たちにもできる！」「家に帰って、切手がないか聞いてみる！」と意欲満々。

次の学習で学校を訪れた際には、「私も家でやってみよう！」と嬉しそうに古切手を手渡してくれました。学んだことをすぐに実行にうつしてくれた子どもたちの姿がとても頼もしく思えました。



体験の様子



◀ 自宅で活動し、持ってきた古切手

申し込み・お問い合わせ先

- 本部・中支部 Tel. 32-3425
- 介護相談センター Tel. 30-8151
- グループホームやすらぎの郷 Tel. 30-8153

- 加美支部 Tel. 30-8151
- デイサービスセンターやすらぎ Tel. 30-8151
- 春蘭荘 Tel. 36-1381

- 八千代支部 Tel. 37-0360
- ヘルパーステーション Tel. 30-7110